

広告



●標高305mにあるケーブルカーの駅。駅の名称は筑波山神社の隣にあることから『お宮の脇』で宮脇となった。現在の駅舎は平成14年に改築されたもの。



●現在運行している3代目の車両は「もみじ」と「わかば」。



●山頂駅には車両を上げ下げする滑車があり、毎秒3.6mのスピードで上げ下げする。

神の山をより身近にするケーブルカー
宮脇駅から高低差495メートルを一気に駆け上る
日本百名山の二つで標高877メートル(女体山)の筑波山。紫峰の異名を持つこの山には鉄道が敷かれている。そこを走るのは筑波観光鉄道のケーブルカー。約1.6キロの鉄道を最高時速12キロで走る。営業を開始したのは大正14年。戦時中は廃止されたが、昭和29年から営業が再開された。筑波山には、このケーブルカーやロープウェイがあるため、気軽に山頂を目指すのが魅力だ。宮脇駅は筑波山神社拜殿の近くにあり、高低差495メートルを駆け上がる路線の始発駅だけに、駅のホームは山の傾斜に合わせて階段状になっている。男体山頂と女体山頂の両頂には筑波山神社の本殿が鎮座する。
4月下旬頃から約3000本のつじが咲き誇る筑波山では4月22日～5月21日までつじまつりを開催し各種イベントを予定している。ケーブルカーやロープウェイを利用しながら、気軽に筑波山の自然や神徳を満喫したい。

Vol.61

駅からのふるさと紀行 筑波 観光鉄道

筑波山ケーブルカー-宮脇駅 筑波山頂

●次回は5月28日「宗道駅」を掲載予定です。 ※イラストはイメージです。



働く人と、世界を走る。

ISUZU

茨城いすゞ自動車株式会社

本社 / 〒310-0063 水戸市五軒町1-2-5 ☎029-225-1215(代) <http://www.ibaraki-isuzu.co.jp>

筑波山頂駅
●標高800mにある筑波山頂駅とコマ展望台。奥に見えるのが標高871mの男体山。山頂には、各放送局の中継塔などがある。

女体山頂からの絶景
●眼下に広がる関東平野。天気の良い日は東京スカイツリーや富士山が見える。

数ある奇石のひとつ
●数ある奇石のひとつで、落ちそうな大岩の下をくぐる。あの弁慶でさえ7回もくぐるのをためらったといわれている。

筑波山神社
●筑波山を御神体とし、男体山に筑波男神と女体山に筑波女神を祀る御本殿がある。

つづじヶ丘高原
●5月はつづじが見頃。登山路沿いに咲くつづじを楽しむことができる。

筑波山全景
●日本百名山の中で最も標高の低い山(877m)でハイキングスポットとして人気がある。特徴的な奇石や四季折々の植物を楽しむことができる。

散策コース
●今回はケーブルカーを利用し、男体山、女体山を登頂した後、筑波山神社拜殿まで戻るコース。山の天気は変わりやすいことを予め考慮しておこう。
筑波山神社拜殿をお詣りしたら、宮脇駅からケーブルカーで山頂駅へ。そこから、男体山本殿と、女体山本殿を目指す。筑波山は神体山で、縁結び、夫婦和合、家内安全、子授け、交通安全などの幅広いご利益があるとされている。女体山への道中は緩やかで、ガマ石や横瀬夜雨の碑などがある。体力や膝に不安があれば、女体山駅からロープウェイでつづじヶ丘駅まで下り、見ごろを迎えたつづじを楽しみながら、

筑波山神社拜殿を目指して迎場コースを歩こう。約1.6kmの道のりで高低差は約190m。岩場が少なく楽に歩くことができる。
体力に自信があれば、白雲橋コース、おたつ石コースを通過してつづじヶ丘駅まで下り、迎場コースで筑波山神社拜殿を目指したい。
白雲橋コースには奇岩・怪岩が次々と現れる。特に今にも落ちそうな岩の下をくぐる「弁慶七戻り」や「母の胎内くぐり」は有名だ。
筑波山には日帰り入浴ができるホテルや旅館もあるので、疲れをゆっくりといやすのもよい。

筑波山名物「つくばうどん」は、筑波山の茶屋、食堂で販売中。

●お問い合わせ / (一社) つくば観光コンベンション協会 ☎029(869)8333(代) 筑波観光鉄道株式会社 ☎029(866)0611(代)
●企画・制作 / 読売茨城広告社 ☎029(244)5555